鹿屋体育大学学生生活支援金申請書

鹿屋体育大学長 殿

私は、以下のとおり鹿屋体育大学学生生活支援金を申請します。

1. 基本情報

| | | | | | 提出年月日 | 2021 年 | 月 | 日 |
|----------|-------|---|---|----|-------|--------|---|---|
| 学籍番号 | | | | | | | | |
| 氏名 | カナ(姓) | | | | カナ(名) | | | |
| | 漢字(姓) | | | | 漢字(名) | | | |
| 生年月日(西暦) | | 年 | 月 | 日生 | 電話番号 | | | |

2. 各種経済支援制度の利用状況について

(i) 日本学生支援機構奨学金

※奨学金ごとに該当するものを〇で選択のうえ、必要事項を記入してください。

| 貸与 | 第一種 | 有(月額 | 円) | - | 無 |
|-------|-----|----------------------------|----|---|---|
| 奨学金 | 第二種 | 有(月額 | 円) | • | 無 |
| 給付奨学金 | | 有 (支援区分 第_ ※提出日時点での支援区分 | | | 無 |

(ii) 授業料免除

※令和2年度前期・後期それぞれについて該当するものを〇で選択してください。

※高等教育の修学支援新制度、大学独自の免除(経過措置)を含む最終的な免除結果を選択してください。

| 令和2年度前期 | 3分の2 ・ 半額 ・ 3分の1) 申請していない) |
|---------|------------------------------|
| 令和2年度後期 | 3分の2 ・ 半額 ・ 3分の1) 申請していない) |

| (iii |)その他の経済支援制度 |
|-------|---|
| | ァーでの他の展別又援制限 自治体や財団等が実施する奨学金制度や、新型コロナウイルス関連の給付金など、上記以外の経 済支援制度を利用している場合は、以下の記入欄に制度名、給付(貸与)金額等をなるべく詳細に |
| Ī | 記入してください。(令和2年に新型コロナウイルス感染症緊急経済対策で国が給付した特別定額 給付金(10万円給付)は記入不要です。) |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| (iv |) 申告事項 |
| (10 | アロチス 証明書の提出が困難な理由や多子世帯、ひとり親世帯等であることなど、給付金を必要とする 事情等を記入ください(自由記述)。 |
| | 予定していたアルバイトが無くなった場合等は、そのような事情を記入ください。 |
| | |
| | |
| | |

3. 添付書類

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、経済的に困窮していることが分かる証明書類等を 可能な範囲で提出してください。証明書類の例としては、以下に挙げたものが考えられます。

※ 該当書類の「チェック」欄に「〇」を記入してください。該当がない場合は、申告内容と添付する証明書類名を記載のうえ、「チェック」欄に「〇」を記入してください。

| 申告内容 | 証明書類 | チェック |
|-------------------------------|-------------------------------|------|
| 家庭から多額の仕送りを受けていない | 預貯金通帳の写し | |
| 自宅外通学で家賃を負担している | アパート等の賃貸契約書の写し ※学生宿舎生は提出不要 | |
| 本人または学資負担者が新型コロナウイルス | 新型コロナウイルス感染症対策に係る公的支援 | |
| 感染症対策の公的支援を受けた | を受けている受給証明書等 | |
| 本人のアルバイト収入が減少した | アルバイト先からの給与明細の写し (減少前、減少後) | |
| 学資負担者の収入が減少した | 職場からの給与明細の写し (減少前、減少後) | |
| 学資負担者の収入が少ない (住民税非課税世帯である) | 学資負担者の住民税非課税証明書 | |
| その他(| (| |

ご記入いただいた情報は、鹿屋体育大学学生生活支援金に係る業務にのみ使用します。